

審 査 報 告

長野県・長野県園芸特産振興展推進協議会主催による平成22年度長野県園芸特産振興展出品評会の審査を、去る9月22日から11月12日にかけて部門ごとに実施いたしましたので、審査員を代表してその概要と審査結果をご報告申し上げます。

長い歴史と伝統のある当品評会に、県下各地から優秀な園芸特産物が数多く出品されましたが、その部門別の出品点数は以下のとおりでありました。

第1部	園芸加工品類	
	(1) 園芸加工飲料	102 点
	(2) 園芸加工食品	119 点
第2部	鉢花類	101 点
第3部	寒天	102 点
第4部	くだもの	
	(1) りんご	113 点
	(2) ぶどう	73 点
第5部	漬物類	
	(1) 浅漬物	104 点
	(2) 本漬物	124 点
	合 計	838 点

審査は、部門ごとの審査規程に基づき、第1次審査ではまず品質・品位を、第2次審査では消費者ニーズへの対応と市場性、経済性等について、公正かつ厳正に行いました。

本年の農業生産につきましては、春先までは、比較的高温で作物の生育も進んでおりましたが、4月以降は寒暖の差が大きく天候不順となり、低温による凍霜害などの被害が各地で見受けられました。6月から8月にかけては、一転、高温となり、出遅れた感のあった農産物の生育が回復しかけてましたが、各地で局地的な多雨・小雨が発生しました。

また、8月下旬以降は、県内各地で高温による日焼けや障害果等の被害が発生するなど、今までにない異常気象の中での栽培となりました。

今回の出品財は、このような状況の中であっても、出品者が長年に亘り蓄積された高い生産技術や加工技術を反映した結果、近年の中でも非常に優秀な品揃いでありまして、本県の技術レベルの高さに審査員一同改めて大変感銘を受けたところであります。

また、いずれの部門の出品財も、消費者の食品に対する安全・安心志向や健康への関心の高まり、より付加価値の高いものを望む傾向など、近年の消費動向に的確かつ積極的に対応されており、全国においてもトップレベルの出品財が数多くあったと思います。

なお、部門ごとの審査所見は別紙のとおりでありますので、後ほどご覧いただきたいと思っております。

以上、審査の結果、

農林水産大臣賞	7点
水産庁長官賞	1点
総合食料局長賞	4点
生産局長賞	4点
関東農政局長賞	2点
長野県知事賞	15点
社団法人日本缶詰協会会長賞	4点
全日本漬物協同組合連合会長賞	4点
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	6点
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	17点
長野県農業協同組合中央会長賞	2点
全国農業協同組合連合会長長野県本部長賞	8点
財団法人長野県果樹研究会会長賞	7点
長野県漁業協同組合連合会長賞	1点
社団法人長野県缶詰協会会長賞	6点
長野県漬物協同組合理事長賞	4点
長野県鉢花園芸組合長賞	4点
長野県寒天水産加工業協同組合長賞	1点
合 計	97点

を選抜いたしましたので、褒賞を授与されますようお願いいたします。審査報告といたします。

平成22年11月18日

審査委員長 長野県農業試験場長
宮島 明 博